

校長室から

ふりかえる

12月。1年の締めくくりの月になりました。学校では2学期のまとめの時期でもあります。2学期、学校では様々な行事や活動がありました。子どもたちは色々なことを経験し、成功や失敗を繰り返しながら成長してきました。学期末には、2学期をふりかえりながら、自身の成長を確かめてほしいと思います。そして、できるようになったことや、これからの課題を確認して、3学期につないでいきたいものです。ぜひ、ご家庭でも3学期や2019年の目標などを話し合う機会をつくっていただきたいと思います。

私たち教職員も、一人一人が授業や生活指導について自分をふりかえり、よりよい支援・指導の在り方を考える機会としたいと思います。

2学期もPTA活動等にご尽力、ご協力いただきまして、ありがとうございました。今後ともよろしく
願います
(藤川)

【強めよう絆月間】

11月は、「強めよう絆月間」です。川島小学校では、今年度の人権集会のテーマ「笑顔・絆・勇気」のもと、みんなが笑顔で過ごせる学校づくりに取り組んでいます。

<人権ミニ集会(読み聞かせ「デコボコ星物語」)>

友だち委員会が、人権ミニ集会で絵本「デコボコ星物語」の読み聞かせをしました。体の一部が違うことでいがみ合っていたデコデコ人とボコボコ人が、一つの事件をきっかけに、互いに助け合い解決し、なかよくなる話です。読み聞かせの後、各クラスにおいて、違いを認め合うことの大切さについて、考えました。



～児童の感想～

- ・ 私は、デコデコ人とボコボコ人がなかよくなって、よかったです。わたしも違うクラスの子ともなかよくなったり、助け合ったりします。
- ・ 今、体育でタグラグビーをしています。けんかをして、次の試合で助け合ったり、授業で助け合ったりしたら、デコデコ人とボコボコ人のようになかよくなれるんじゃないかなと思いました。誰でも助け合うことが大切なんだなと思いました。
- ・ 私は、どこか違っていても、態度を変えずになかよくすることが大切だと思いました。違うことで良いことも悪いこともあるけれど、どちらも分かり合い、認め合うことが本当のなかよしだと思うからです。違ってるところがあっても、変わらず接して、いろんな人となかよくなりたいです。

<人権集会に是非ご参加下さい>

11月30日(金) 5.6校時(13:30~15:25)に、第37回人権集会があります。全校生が道徳や学活で学んだことや、学校生活の中で考えたことについて発表します。保護者の皆様も是非ご参加いただき、子供たちと一緒に人権について考えていただけたらと思います。

参観後のアンケートへのご協力もよろしく願います。

(野口)

言葉を大切に聞く ～町たんけんを通して～ <2年生>

今年もいよいよ残りわずかとなりましたが、子どもたちは寒い風にも負けず、何事にも積極的に取り組む姿が見られます。生活科の「町たんけんに行こう」では、グループに分かれて川島コミュニティセンターや川島郵便局や高松市東消防署山田出張所、マルナカへ行きました。

実際に働いている人へインタビューをしてメモを取り、新聞にまとめることで、自分たちが住んでいる地域の人々について学ぶことができました。話している人の話を一生懸命に聞くよい経験となりました。

